

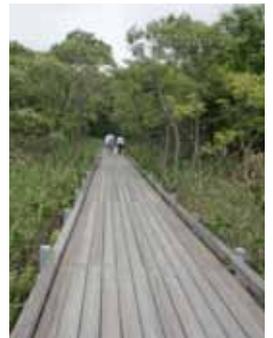
天塩川ものがたり 第6回「豊富町・雄大な自然の宝庫 サロベツ湿原」

お話：サロベツ湿原センター 嶋崎暁啓さん 放送日：平成 23 年 7 月 13 日(水)11：30～30 分

第6回目の天塩川ものがたりは、利尻礼文国立公園のサロベツ湿原についてお話を伺おうと、今年4月28日にオープンしたばかりの豊富町サロベツ湿原センターへお邪魔しました。まさに6月の下旬ごろは花や植物も見ごろを迎えており、エゾカンゾウのかわいらしい黄色が一面を覆い、どこまでも続く湿原の魅力をつつぷりと感じる事が出来ました。



黒く残る泥炭採掘の跡



カキツバタ



エゾカンゾウ

まさに手付かずのままの自然の持つパワーに魅了されて豊富へやってきたという嶋崎さん。整備され、車椅子でも通ることが出来るという歩きやすい木道を約30分ほど歩きながら、湿原で最近まで泥炭採掘を行っていたという話や、あやめの種類の見分け方、今年はエゾカンゾウの当たり年など、いろいろなお話を聞かせていただきました。木道の途中、展望デッキからは自然を一望することができ、大自然の中でひと息つく心が癒されていくのを感じました。

今年新たに出来た施設では、湿原の形成の歴史や、自然がわかりやすくパネルや実物、映像などで紹介されており、湿原へ出る前に是非じっくり見ていただきたいところです。

このサロベツ湿原は、幸運にもテーマパークなど作られることもなく、そのままの自然が残されていると嶋崎さん。豊富の子供たちが自信を持って湿原を自慢できる姿を見て成長を感じたり、これからも自然を守る心を大切に育んでいきたいと話す姿に感動しました。



サロベツ湿原センター

営業期間

5月～10月

開館時間

5月...9：00～17：00

6～8月...8：00～18：00

9～10月...9：00～17：00

お問合せ

〒098-4100

北海道天塩郡豊富町上サロベツ 8662

TEL：0162-82-3232

FAX 0162-82-1009